

自彊前進

題字 西村直子

NO. 30 令和5年10月31日(火)

新潟大学附属新潟中学校 学校だより

文責 教頭

※ 自彊前進…自ら努め励み、前に進むこと
(校歌3番の文言から)

教育研究発表会終わる

当校の歴史の中で、おそらく初めての試みだった2日間開催の教育研究発表会が終わりました。教育研究発表会は、附属中学校にとって年中「行事」であり、10月26日(木)と27日(金)の2日間は、「本番」ではなく、「当日」でした。この「当日」のために、4月から一緒に授業を創り上げてきた仲間、先生との「日常」のつながりを築く場面こそが「本番」であったと思います。

多くの先生方に囲まれ、仲間と、先生と創り上げた授業はどうでしたか?緊張したり、逆に張り合いが出たりと、その受け取り方は様々だったでしょうけれども、多くの人に見られての授業は、いつもよりプラスアルファの力が出るものです。であれば、「日常」の授業の質が高ければ高いほど、研究発表会のような「当日」の授業も、もっともっと素晴らしいものになるはずです。

また、ポスターセッションに自主的に参加し、当校の教育活動について堂々と語った生徒、おもてなし係として、来校した先生方を温かく出迎え、エスコートした生徒の皆さん、本当にありがとうございました。長い準備の期間を経て、充実した研究発表会「当日」を迎えることができました。

チーム附属新潟中学校でプロデュースした教育研究発表会により、当校に来られた多くの先生方がエネルギーをもらい、明日からの教育活動への活力を得たことでしょう。11月3日(金)にはFuchu Fes、18日(土)には音楽のつどいが実施されます。関わる人たちを幸せにする、附属新潟中学校のwell-being創出の取組は続きます。



おもてなし係の生徒たち 『今日はどちらからいらしたのですか?』と聞く姿が素敵でした!



生徒によるポスターセッション。生徒が熱く語る様子に参加者も驚きを隠せない様子でした。



授業や学びを語る会で、じっくり考え、仲間や参加者と真剣に話す様子が素敵です!

